おすすめ窓リフォーム

内窓 インプラス
今ある窓にプラスするだけ簡単窓リフォーム

取替窓 リプラス
古い窓がたった半日で開閉スムーズ・快適な窓に

外付日よけ スタイルシェード
日差しや紫外線をカットし冷房効率アップ。

先進的窓リノベ2026事業　対象建築物 用途まとめ

＊詳しくは、住宅省エネ 2026 キャンペーン
補助事業合同お問い合わせ窓口にご確認ください

【対象になる建物】＊1 低・2 低以外の地域に建っている建築物も補助金対象です。

区分	分類	用途	条件
住宅・非住宅	兼用住宅	事務所・店舗等	住居と事務所・店舗等が中で行き来できる兼用住宅 事務所・店舗等の床面積 50 ㎡未満かつ延床面積 1/2 以下
非住宅	店舗等	食堂、喫茶店等、理髪店、美容院、クリーニング取次店等	店舗等部分の床面積 150 ㎡以内かつ店舗等が 3 階にある場合は対象外
		菓子屋、家庭電気器具店、洋服店、パン屋、自転車店、米屋、豆腐屋、建具屋等	店舗等部分の床面積 50 ㎡以内かつ店舗等が 3 階にある場合は対象外
	塾・教室等	学習塾、華道教室、囲碁教室等	教育施設等部分の床面積 150 ㎡以内かつ店舗等が 3 階にある場合は対象外
	宗教施設等	神社、寺院、教会等	
	福祉等	保育所、認定こども園、障害児入所施設等	
	医療等	診療所、医院（クリニック）等	19 床以下
	介護施設等	老人ホーム・福祉ホームに類するもの：養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、老人短期入所施設（ショートステイ）	
		老人福祉センター・児童厚生施設等	延床面積 600 ㎡以内
	教育施設・学校等	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、図書館	
	公共施設等	派出所、町内会館、自治会館等	
		地方公共団体の支庁・支所	延床面積 600 ㎡以内
		郵便局	延床面積 500 ㎡以内
	その他	公衆浴場	

【対象外の建物】

分類	用途・条件
事務所	事務所
店舗等	商業施設（事務所・店舗等の床面積 150 ㎡超）
医療等	病院（20 床以上）
福祉等	福祉センター（延床面積600㎡超）
教育施設・学校等	大学、専門学校
宿泊	ホテル、旅館
その他	工場、倉庫

＊建築基準法第四十八条 用途地域等内の建築物の制限、同施行令ほかによる

1 戸 / 1 棟上限補助額（住宅 / 延床面積 240 ㎡以下の非住宅建築物）　：　1,000,000 円
1 棟当たりの上限補助額（住宅 / 延床面積 240 ㎡を超える非住宅建築物）：10,000,000 円

補助金詳細

【補助対象】世帯を問わず対象工事を実施するリフォーム
【対象工事】窓（ガラス・サッシ）・ドアの断熱改修工事（熱貫流率<Uw 値>1.9 以下等、建材トップランナー制度 2030 目標水準値を超えるもの、一定の基準を満たすもの）
【対象期間】令和７年11月28日以降に対象工事に着手※1し、令和８年12月31日までに工事完了するもの
５月以降に申請受付を開始予定　※1：工事請負契約後に行われる工事であること
○ 1申請あたりの合計補助額が 5 万円未満の場合は申請できません。

先進的窓リノベ 2026 事業 詳細はこちら

先進的窓リノベ 2026 事業

補助金が活用できるお得なこの機会に、ぜひ窓の断熱リフォームをご検討ください

お問い合わせはこちら
●●●●●●●●●●●●
株式会社 LIXIL
〒000-0000 東京都新宿区西新宿１－１－１
TEL.000-000-0000　E-Mail：xxxx@xxxxxxxxxx　URL：http://xxxxxxxxxxx

先進的窓リノベ2026事業

事業者の皆様 迫りくる 経営リスクに 備えていますか？

最小限の費用で対応できるチャンスです

こんなお悩みも「窓の断熱リフォーム」で解決！

今なら、補助金がもらえてお得！

詳しくは中面へ

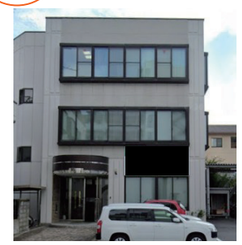
窓の断熱リフォームは冷暖房費用の削減や施設環境改善におすすめ

窓リフォーム施工事例

※実際の施工現場をサーモカメラで撮影。建物の構造、諸条件により得られる効果に違いがあります。

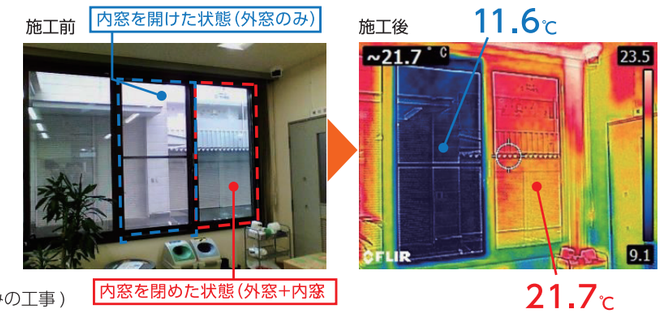
CASE 1 省エネ地域区分５ 電気工事会社

インプラスで暖房の効きが良くなり、快適なオフィス空間で従業員の満足度が向上。



- 対象工事：内窓設置
- 内窓設置箇所数：31 箇所
- 工事前エアコン設定温度：25℃
- 工事後エアコン設定温度：25℃
- 工事日数：８日（定休日土曜日のみの工事）

内窓有無による温度の違い（外気温 1.9℃）



暖冷房費 13.9*万円/年 削減

約10℃の温度差

＊暖冷房費削減効果はシミュレーション値です。外気条件・暖冷房機器の設定等によっては異なる場合があります。

従業員の声

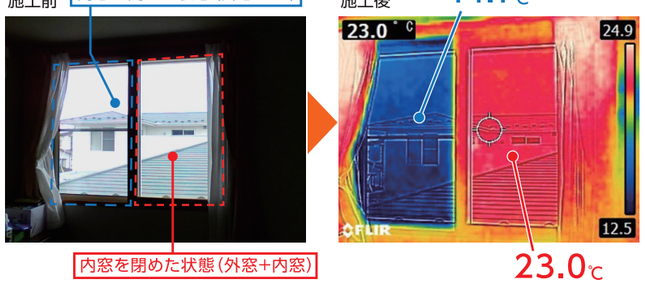
- 内窓設置後、暖房の効きがよくなり、冬に厚着をしなくても良くなりました。
- 設置前は足元が寒くて、小さい畳を敷いていましたが、今は無くても快適です。

CASE 2 省エネ地域区分５ グループホーム

インプラスで寒い冬も過ごしやすい空間に。ヒートショックのリスク軽減＆光熱費の節約に。

- 対象工事：内窓設置
- 内窓設置箇所数：18 箇所
- 工事前エアコン設定温度：24℃
- 工事後エアコン設定温度：21℃
- 工事日数：２日

内窓有無による温度の違い（外気温 6℃）



暖冷房費 11.2*万円 削減

約9℃の温度差

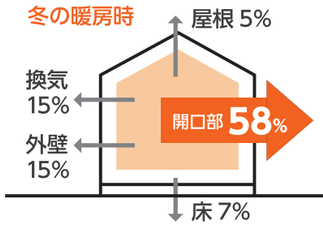
＊暖冷房費削減効果はシミュレーション値です。外気条件・暖冷房機器の設定等によっては異なる場合があります。

従業員の声

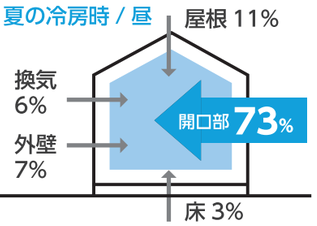
- 暖房の設定温度を上げなくても、寒くありません。
- トイレも以前より寒く感じなくなりました。

どうして窓が大事なの？ 実は、「窓」から熱が逃げています

室内から外に熱が逃げる割合（冬の暖房時）



外の熱が室内に入り込む割合（夏の冷房時 / 昼）



断熱性の低い窓では、熱が窓から逃げてしまっています。つまり、窓からお金が逃げているようなもの。窓の断熱性を高めることが重要です。

出典：（一社）日本建材・住宅設備産業協会省エネルギー建材普及促進センター「省エネ建材で、快適な家、健康な家」

用途別 省エネ効果＆シミュレーションイメージ

CASE 1 老人ホーム等

入居者様の健康を守り、暖冷房費のコストダウンに。

※イメージ

夜間の冷え込みや騒音が軽減され、入居者様の安眠に繋がります。エアコンの設定温度を下げても暖かく乾燥対策にも効果的。職員の結露拭きの負担も軽減します。

構造　：木造2階建て18室
築年数：11年
改修前：アルミ単板ガラス
改修後：内窓インプラス Low-E複層ガラス 18箇所

省エネ効果

外付け日よけ	東京（6地域）
シェードなし	241,275円
シェードあり	305,942円

窓改修を行うと暖冷房費 年間 **241,275円削減** が期待できます

投資回収シミュレーション内訳（消費税抜き） ６地域（シェードなし）

メーカー希望小売価格（A）		1,818,000円
補助金活用（B）	先進的窓リノベ2026事業 活用	612,000円
法人税の負担軽減案（C）	15 年で会計処理した場合	361,800円
実質負担額（D） A-B-C		844,200円
投資回収後に利益を生みます	損益分岐点	4.5 年

メリット

- 窓際の冷気や熱気を遮断し、ヒートショックや室内熱中症のリスクを大幅に低減します。
- 24 時間稼働の空調負荷を減らし光熱費を削減。結露拭きの手間も少なくなり衛生的です。

CASE 2 幼稚園・保育所等

断熱性向上で暖冷房費の削減＆室内環境も快適になります。

※イメージ

お昼寝の時間も外の騒音が和らぎ、子どもたちがぐっすり眠れるように。冬場の結露拭きが不要になり、先生方の負担も軽減されます。

構造　：S造2階建て8室
築年数：25年
改修前：アルミ単板ガラス
改修後：内窓インプラス Low-E複層ガラス 15箇所

省エネ効果

外付け日よけ	東京（6地域）
シェードなし	120,593円
シェードあり	168,474円

窓改修を行うと暖冷房費 年間 **120,593円削減** が期待できます

投資回収シミュレーション内訳（消費税抜き） ６地域（シェードなし）

メーカー希望小売価格（A）		2,252,000円
補助金活用（B）	先進的窓リノベ2026事業 活用	775,000円
法人税の負担軽減案（C）	15 年で会計処理した場合	443,100円
実質負担額（D） A-B-C		1,033,900円
投資回収後に利益を生みます	損益分岐点	9.8 年

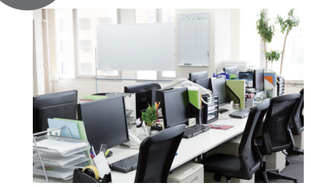
メリット

- 窓際の冷気（コールドドラフト）を改善し、床付近で過ごす子どもたちが過ごしやすい環境に。
- 結露を抑制することで、カビやダニの発生を防ぎ、アレルギー対策や清掃負担軽減に。

補助金なし試算例

CASE 3 事務所

暖冷房費の削減＆騒音改善で快適な働きやすいオフィス空間に。



※イメージ

ＯＡ機器などで熱がこもりやすい事務所でもエアコン効率アップ。毎月の電気代を抑え、固定費の削減に。高い遮音効果により、外を走る車や工事などの騒音もカットします。

構造　：S造2階建て（外壁ALC）
築年数：25年
改修前：アルミ単板ガラス
改修後：内窓インプラス Low-E複層ガラス 12箇所

省エネ効果

外付け日よけ	東京（6地域）
シェードなし	93,095円
シェードあり	123,528円

窓改修を行うと暖冷房費 年間 **93,095円削減** が期待できます

投資回収シミュレーション内訳（消費税抜き） ６地域（シェードなし）

メーカー希望小売価格（A）		1,212,000円
補助金活用（B）	なし	0円
法人税の負担軽減案（C）	15 年で会計処理した場合	363,600円
実質負担額（D） A-B-C		848,400円
投資回収後に利益を生みます	損益分岐点	10.3 年

メリット

- 窓際の「底冷え」や席による温度ムラが緩和されることで、エアコン設定の不満も解消。
- 外部からの騒音を軽減、業務に集中できる静かな空間に。

※本シミュレーションにおける「法人税の負担軽減策（C）」は、窓リフォームの法定耐用年数を 15 年と想定し、通常の減価償却を用いた場合の概算額です。税負担軽減額は、課税所得に対する実効税率を約 30% と仮定して試算しています。また、受給した補助金（B）に対する課税については、圧縮記帳制度を利用することを前提としています。税制は複雑であり、企業の状況によって適用要件が異なりますので、詳細な要件や実際の税負担、適用可否につきましては、必ず顧問税理士や所轄の税務署へご相談ください。
※暖冷房費削減効果はシミュレーション値です。外気条件・暖冷房機器の設定等によっては異なる場合があります。